

○Web サイトにオプトアウトする書式

「 当院職員検診における Fib4-index の調査 」

○研究の概要

検診時における肝機能異常の原因として最も多いのは脂肪肝であると考えられている。MASLD/MASH は肝硬変や肝がんへの進展リスクがあるとされ、肝線維化を早期に検出することが重要とされている。肝線維化スコアリング指標として Fib4-index がある。当院の職員検診時のデータを健常人データとみなし、肝線維化のスクリーニングとして Fib4-index を算出し調査を行う。

○研究の目的と方法

2021 年から 2024 年の職員検診を行った職員の検査データを用い、年齢・AST 値・ALT 値・血小板数から Fib4index を算出。算出されたデータを健常人データとみなし、Fib4index 分布を年齢、性別別に調査を行う。

○本研究の参加について

本研究により職員に新たな検査費用が生じることはありません。また、研究に扱う情報は個人が特定されないで厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させて頂くことにご理解とご協力をお願いいたします。本研究にご自身のデータを使用しないでほしいと希望される方、その他研究に関して質問がございましたら末尾の問い合わせまでご連絡ください。

○調査する内容

本研究は新たに試料・情報を取得することなく職員検診の結果を用いて実施する研究です。対象者の個人情報は特定されません。

○実施期間

研究対象期間：令和 3 年 1 月～令和 6 年 6 月まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～令和 7 年 1 月まで

○研究成果の発表

第 30 回国立病院機構熊本医療センター医学会での演題発表

○研究代表者

国立病院機構熊本医療センター
臨床検査科 臨床検査技師 材津 桃果

○当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター
臨床検査科 臨床検査技師 材津 桃果

○問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター 電話 096-353-6501
臨床検査科 内線(3303)